

平成 28 年 8 月 1 日

次期勘定系システムとして株式会社エヌ・ティ・ティ・データが提供する 金融機関向け勘定系システム「BeSTAcldoud」の利用決定について

長崎銀行（頭取：山本一雄）は、共同運営する事業組合システムバンキング九州共同センター（理事長：森 俊英／以下、「SBK」という）の次期勘定系システムに、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ（代表取締役社長：岩本 敏男／以下、「NTTデータ」という）が提供する金融機関向け勘定系システム「BeSTAcldoud」を採用することを決定しましたのでお知らせ致します。

記

1. 経緯

当行は、システムの機能強化を目的に、平成 27 年 8 月より SBK 加盟行 5 行並びに株式会社沖縄海邦銀行（本店：沖縄県那覇市 頭取：上地英由／以下、沖縄海邦銀行）と、次期勘定系システムとして、NTTデータが提供する勘定系システム「BeSTAcldoud」を検討してまいりました。その結果、利用開始時期やサービス内容等について合意に至ったことから、当行を含む SBK 加盟行は、新たに加盟する沖縄海邦銀行を含めた 7 行で共同利用する次期勘定系システムに「BeSTAcldoud」を採用することを決定致しました。

2. 効果

(1) お客さまへのサービス向上

「BeSTAcldoud」を利用することにより、制度変更等にも迅速に対応できるほか、お客さまのニーズにあった商品・サービスを、より迅速に提供することが可能となります。

(2) 安全性・事業継続性の強化

NTTデータが提供する「BeSTAcldoud」は、既に他の金融機関において安定した稼働実績があり、信頼性の高いシステム運営が図られます。また、「BeSTAcldoud」は、東西 2 センターによる国内最高水準のバックアップ機能を有しており、万が一の大規模災害等にも速やかな復旧が可能となるなど、より安全性の高いシステム運営が可能となります。

3. 利用開始時期

平成 30 年度下半期を予定しております。

以 上

(ご参考)

- (1) SBKは、九州地区第二地銀 6 行が加盟し、コンピュータシステムを運営する事業組合です。
(加盟行：福岡中央銀行・佐賀共栄銀行・長崎銀行・豊和銀行・宮崎太陽銀行・南日本銀行)
- (2) 「BeSTAcldoud」は、NTTデータが提供する金融機関向け基幹系システムであり、NTTデータ「地銀共同センター」などで利用し高い実績を持つNTTデータ標準バンキング・アプリケーション（BeSTA）を適用しております。

本件に関するお問い合わせ先

事務部 やまぐち おおはし
山口・大橋 TEL095-816-2211